

名古屋市非常勤の職員の報酬、費用弁償、期末手当及び勤勉手当に関する条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和 7 年12月10日

名古屋市長 広 沢 一 郎

名古屋市規則第 117 号

名古屋市非常勤の職員の報酬、費用弁償、期末手当及び勤勉手当
に関する条例施行規則の一部を改正する規則

第 1 条 名古屋市非常勤の職員の報酬、費用弁償、期末手当及び勤勉手当に関する条例施行規則（令和元年名古屋市規則第35号）の一部を次のように改正する。

第 6 条第 1 項第 3 号中「340 円」を「350 円」に改め、同項第 4 号中「480 円」を「500 円」に改め、同項第 5 号中「610 円」を「640 円」に改め、同項第 6 号中「750 円」を「790 円」に改め、同項第 7 号中「890 円」を「940 円」に改め、同項第 8 号中「1,030 円」を「1,090 円」に改め、同項第 9 号中「1,160 円」を「1,230 円」に改める。

第 8 条の 3 第 2 項第 4 号中「引き続き勤務しなかった期間（」の次に「職免規則第 3 条第 1 項第 4 号ウに掲げる場合（市長が別に定める場合に限る。）に該当して免除された日数及び同条第 2 項の規定により引き続いたものとみなされる期間を含み、」を加える。

第 8 条の 5 中「支給する時期ごとに」を「6 月に支給する場合においては」に改め、「まで」の次に「、12 月に支給する場合においては 1,000 分の 965 から 1,000 分の 1,075 まで」を加える。

第 2 条 名古屋市非常勤の職員の報酬、費用弁償、期末手当及び勤勉手当に関する条例施行規則の一部を次のように改正する。

第 8 条の 5 中「6 月に支給する場合においては 100 分の 94 から 100 分の 105 まで、12 月に支給する場合においては 1,000 分の 965 から 1,000 分の 1,075」を「支給する時期ごとに 10,000 分の 9,525 から 10,000 分の 10,625」に改める。

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。ただし、第 2 条の規定は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 1 条の規定（第 8 条の 3 第 2 項第 4 号の改正規定を除く。）による改正後の名古屋市非常勤の職員の報酬、費用弁償、期末手当及び勤勉手当に関する条例施行規則の規定は、令和 7 年 4 月 1 日から適用する。ただし、地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 22 条の 2 第 1 項第 1 号に掲げる職員のうち、市長の定める職員については、同年 12 月 1 日から適用する。